

# ほんのす新聞

鹿沼市立図書館東分館  
鹿沼市栄町3丁目  
40番地17  
☎ 63 (4646)

## ほんのす イベントのお知らせ



### おりがみであそぼう！

と き 令和3年1月30日（土曜日）  
午前 10 時 30 分から 12 時  
ところ 図書館東分館（ほんのす）多目的室  
内 容 おりがみで作品をつくります。  
定 員 鹿沼市内の小学生以上の方 20 名  
（先着順／小学1・2年生は保護者と参加）  
※小学生優先で受付します。定員に空きがある  
場合、一般の方もご参加いただけます。  
参加費 無料  
もちもの セロテープ・はさみ  
（図書館でも用意しています）  
申込み 令和元年1月5日（火）午前9時から  
東分館で受付します。

### お正月キッズイベント おかしつかみどり

令和3年1月5日（火）・6日（水）  
各日先着 30 名（計 60 名）  
※おかしがなくなった時点で終了します。  
東分館で本を借りるとご参加いただけます。  
対象：幼児～小学生  
※ご参加前には手指の消毒にご協力をお願いいたします。

※感染症対策のため、一部サービスを休止・変更  
して開館しています。また、今後の状況により、  
掲載しているイベント等の内容や日程が変更・  
中止となる場合があります。  
最新の情報や各イベントの詳細は、館内掲示・  
ホームページ等でご確認ください。



## 年末年始の休館のお知らせ 12月28日（月）～1月4日（月）

期間中の図書・雑誌の返却は、玄関入口向かって右側の返却ポストをご利用ください。ただし、DVD、CD、ビデオ、  
大型本、市外からの借受資料の返却は、破損の恐れがありますので開館日に直接カウンターへご持参ください。

### ほんのすカレンダー

【開館時間】午前9時～午後7時

令和3年 1 月						
日	月	火	水	木	金	土
	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

■=東分館（ほんのす）休館日

# 1・2月のほんのすおはなし会

おはなし会 10回参加おめでとう!

★とき … 1月16日(土) 午前10:30~11:00

2月 6日(土) //

★ところ … 東分館(ほんのす) おはなし室

★内容 … 1/16絵本「せつぶん」ほか  
2/6パネルシアター「てぶくろ」ほか

★担当 … 1/16朗読グループいずみ

2/6まざあぐす

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用、手洗いまたは手指の消毒、せきエチケットにご協力をお願いいたします。

※参加希望者が多く、会場が混み合った場合、入場制限をさせていただくことがあります。



すぎやま はづき さん  
12月5日



さかい ゆうか さん  
12月5日



えまた かなみ さん  
12月12日



## ほんのすリサイクル市を 開催しました

12月6日(日)に、東分館で利用してきた資料(除籍資料)のリサイクル市を実施しました。

入場整理券の事前配布等、感染症対策にご協力をいただき、ありがとうございました。

販売人数 38名  
販売冊数 247冊  
売上 17,200円



## 1月・2月の企画展示のお知らせ

「今年は丑年!牛・畜産に関する本」

1月5日(土)~1月31日(日)

「睡眠・ねむり」

2月2日(火)~2月28日(日)

場所:カウンター前

※展示中の本は貸出・予約ができます。



図書館ホームページの「催し物のご案内」内で、企画展示中の資料リストの一部をPDFで公開しています。WebOPACの資料詳細へリンクしていますので、資料の確認や予約にご利用ください。(※WEBからの予約にはパスワード登録が必要です)「東分館 企画展示」とタイトルにある記事をご確認ください。

PC <https://www.lib-kanuma.jp/>

スマートフォンはQRコードから→



## ほんのす おすすめ本の紹介

児童書

題名:『オオカミの旅』

著者: ロザンヌ・パリ

内容: アメリカのオレゴン州では、オオカミに発信器つきの首輪をつけて動きを知ることで家畜を守る取り組みをしています。調査をしてわかったことは、オオカミは一頭だけでかなりの距離を放浪することがあるということ、必ずしも家畜や人を襲う生物ではないということ。というのも、発信器をつけた2歳のオスのシンリンオオカミが、1600キロも移動した先で、メスと出会い新しい群れを作ったのですが、その旅の途中で、野生の生物は食べても、家畜には手を出さなかったのです。

このシンリンオオカミをモデルにして書かれたのが『オオカミの旅』です。他の群れに家族を襲われ、命からがら逃げのびたオスのオオカミが、たった一頭で様々な苦難にあいながら旅をする感動的な物語です。実際、オオカミは生まれて2~3年で群れを離れるくらいに成長をしますが、過酷すぎる環境のため野生のオオカミの多くは、5年も生きられないそうです。

また、この本では、オレゴン州の美しい大自然やたくさんの野生動物が登場します。巻末では、その紹介と、モデルになったオオカミの写真も掲載しています。

